

18生産第5486号
平成18年12月11日

北海道農政部長
各農政局生産経営流通部長 あて
沖縄総合事務局農林水産部長

(農林水産省) 生産局果樹花き課長

花きを教育、地域活動等に取り入れる取組（花育）に係る事例調査について

様々な知識や体験を吸収する幼児・学童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することは、やさしさや美しさを感じる情操面の向上や農と接するといった体験教育の上から極めて重要であり、地域活動の観点から花きにより地域のつながりを深めることも期待されています。

また、花きは生活に潤いと安らぎを与える等、多様な役割を果たし、国民生活の向上に貢献するものですが、現状では、切り花の年間購入世帯割合が減少するなど、日常生活への花きの浸透は十分ではありません。花きを生活に取り入れた豊かで潤いのある国民生活の実現のためには、花きを暮らしに取り込む活動の普及が重要であり、その方策の一つとして、花きを教育、地域活動等に取り入れる取組（花育）は、今後の花き購買層の拡大に寄与することが期待されています。

この度、この「花育」の推進に役立てるため、全国の事例を調査することといたしましたので、（貴管下各都府県とも連携のうえ、）「花育」取組事例を調査の上、下記のとおり御報告をお願いします。

(施行注意)

- () 内は沖縄総合事務局農林水産部長及び北海道農政部長あてとする。
- () 内は各地方農政局生産経営流通部長及び沖縄総合事務局農林水産部長あてとする。

下線部は、関東農政局生産経営流通部長あては、「各都府県」、近畿農政局生産経営流通部長あては、「各府県」、沖縄総合事務局農林水産部長あては、「沖縄県」とする。

記

1. 締め切り 平成19年1月17日（水）
（その後も事例があれば、随時報告）
2. 報告数 目安として、花きを教育面で利用する取組、地域活動に利用する取組を、各都道府県毎に原則各々1事例以上
（花きを教育面で利用する取組例）
 - ・ 生産者と学童等の生産現場における生産者と学童等の体験・交流
 - ・ 都市地域における保育園、幼稚園及び小学校等への花き産業関係者による花壇整備の支援活動
 - ・ 花屋やフラワーデザイナー等による「花を選び、飾る体験学習」への支援活動等（地域活動に利用する取組例）
 - ・ グリーンアドバイザー（注）等による地域花壇の指導等
3. 報告方法 別添様式に記入の上、メールにて花き流通指導班に送付（関連資料が紙媒体でしかない場合には郵送）

（注1）「花育」とは

様々な知識や体験を吸収する幼児・学童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することは、やさしさや美しさを感じる情操面の向上や農と接するといった体験教育の上から極めて重要。また、地域活動の観点から花きにより地域のつながりを深めることも期待されている。

このような花きの多様な機能に着目し、花きを教育、地域活動等に取り入れる取組を「花育」と定義。

（注2）グリーンアドバイザーとは

（社）日本家庭園芸普及協会は、地域で園芸活動や緑化活動を指導する人材養成のために、グリーンアドバイザー認定制度を実施しており、現在約8、400名が登録されている。

平成18年12月11日

花き全国団体 あて

農林水産省生産局
果樹花き課花き対策室長

花きを教育、地域活動等に取り入れる取組（花育）に係る事例調査について

日頃より、花き行政に対して、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

様々な知識や体験を吸収する幼児・学童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することは、やさしさや美しさを感じる情操面の向上や農と接するといった体験教育の上から極めて重要であり、地域活動の観点から花きにより地域のつながりを深めることも期待されています。

また、花きは生活に潤いと安らぎを与える等、多様な役割を果たし、国民生活の向上に貢献するものですが、現状では、切り花の年間購入世帯割合が減少するなど、日常生活への花きの浸透は十分ではありません。花きを生活に取り入れた豊かで潤いのある国民生活の実現のためには、花きを暮らしに取り込む活動の普及が重要であり、その方策の一つとして、花きを教育、地域活動等に取り入れる取組（花育）は、今後の花き購買層の拡大に寄与することが期待されています。

この度、この「花育」の推進に役立てるため、全国の事例を調査することといたしました。ついては、当調査の趣旨等につき、御理解を頂き、「花育」取組事例の調査に御協力をお願いします。

なお、この調査は地方農政局等を通じて同様に実施しておりますことを申し添えます。

記

1. 締め切り 平成19年1月17日（水）
（その後も事例があれば、随時報告）
2. 報告内容 目安として、花きを教育面で利用する取組、地域活動に利用する取組
（花きを教育面で利用する取組例）
 - ・ 生産者と学童等の生産現場における生産者と学童等の体験・交流
 - ・ 都市地域における保育園、幼稚園及び小学校等への花き産業関係者による花壇整備の支援活動
 - ・ 花屋やフラワーデザイナー等による「花を選び、飾る体験学習」への支援活動 等（地域活動に利用する取組例）
 - ・ グリーンアドバイザー（注）等による地域花壇の指導 等
3. 報告方法 別添様式に記入の上、メールにて花き流通指導班に送付（関連資料が紙媒体でしかない場合には郵送）

（注1）「花育」とは

様々な知識や体験を吸収する幼児・学童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することは、やさしさや美しさを感じる情操面の向上や農と接するといった体験教育の上から極めて重要。また、地域活動の観点から花きにより地域のつながりを深めることも期待されている。

このような花きの多様な機能に着目し、花きを教育、地域活動等に取り入れる取組を「花育」と定義。

（注2）グリーンアドバイザーとは

（社）日本家庭園芸普及協会は、地域で園芸活動や緑化活動を指導する人材養成のために、グリーンアドバイザー認定制度を実施しており、現在約8、400名が登録されている。

～事例・記入様式～

①取組主体 名称 : 担当窓口 : 担当課 (者) 住所 電話・FAX E-mail		
----- 団体等の種類 : 都道府県、市町村、学校、農林漁業者、花店、その他 () 構成員数 : 人 活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無 : 有・無 HPアドレス :		
②連携している団体等の有無 : 有・無 → (有の場合) 連携している団体の属性 (複数回答可、主な団体等のみ) : 都道府県、市町村、学校、農林漁業者、花店、その他 ()		
③取組地域	都・道・府・県	市・町・村
④取組開始時期・経緯 (動機含む)		
⑤目的 (目標)		
⑥参加者数・属性推移		
⑦経費		

⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

⑩今後の構想、課題

⑪その他

【記入に当たっての注意事項】

様式への記入に当たっては適宜ページ数を増やしていただいて結構ですが、簡潔に記述するようにして下さい。

① 取組主体

取組主体の名称（個人の場合は名前）、構成員の数、団体等の種類（該当する属性に○を付けて下さい）を記入してください。また、活動内容を紹介するホームページや情報誌等の有無に○をし、ホームページがある場合にはアドレスを記入、情報誌がある場合にはコピー等を添付して下さい。

② 連携している団体等

取組主体が他の団体等と連携をしている場合は、その属性に○を付けて下さい。連携している団体等が2つ以上ある場合は複数に○をしていただいて結構ですが、主な団体等のみとしてください。

③ 取組地域

取組主体が活動を行っている地域の都道府県・市町村名を記入して下さい。複数の市町村等にまたがった取組の場合は、活動範囲が分かるように記入して下さい。

④ 開始時期・経緯

取組の開始時期と、取り組み始めた動機等経緯を記入して下さい。

⑤ 目的（目標）

取組の目的を記入して下さい。定量的な数値目標があれば合わせて記入して下さい。

⑥ 参加者数・属性の推移

取組の対象者の属性と参加者数の推移を、分かる範囲で記入して下さい。

例；○○小学校5年生 全員（ 名）（平成○年度）

○○町在住の親子 H16年度○名、H17年度○名、H18年度○名（予定）

⑦ 経費

取組にかかる経費（年間）を記入して下さい（おおよその額で結構です）。あわせて、経費の負担者と負担額、特に参加者の負担がある場合はその単価を記入して下さい。行政からの支援がある場合は、その額と支援の種類（例；○○市の○○事業を活用）を記入して下さい。

⑧ 具体的な取組内容

地域とのかかわり、連携している団体等との連携方法（定期的に話し合いの場を設けている、市町村が積極的に調整して体制を整えている等のような工夫がされているかを具体的に）、参加者を集める方法等について具体的に記述してください。

⑨ これまでの成果

17年度までの取組実績から、取組の成果を記入して下さい（例：学童等の花への関心が高まった、花を育てることで社会的に成長し感情も豊かになった、花による環境美化への意識高揚等の効果の他、地域全体への波及効果など）。参加者から寄せられた感想やアンケートがあれば記入してください。様式への記入が困難な場合は別途添付して下さい。

⑩ 今後の構想、課題

取組を実施する上での課題と、それを乗り越えて今後どのような取組を展開しようとしているのかといった構想を記入して下さい。

⑪ その他

①～⑩のほかに特筆すべき事項があれば、記載してください。

取組の内容が新聞、雑誌等に紹介されていれば、そのコピーを添付して下さい。取組の様子を写した写真があれば、数枚添付して下さい。教材、カリキュラムなどを作成していれば添付して下さい。